

層雲峡ビジターセンター



〔層雲峡 パノラマ台周辺・10/21〕

層雲峡峡谷の美しい「紅葉」と「雪」のコラボレーション

10月下旬、層雲峡峡谷に突如現れた美しい「紅葉」と「雪」のコラボレーション。今年は10/17に初雪となった層雲峡ですが、夏～秋の暑さの影響から紅葉の色づきが遅れ、10月下旬になってもダケカンバを中心とした黄葉がきれいに峡谷を彩っていました。そんな中、10/21の早朝に雪が降り、峡谷上部は真っ白な雪化粧、その下は色鮮やかな黄葉という、秋と冬を同時に楽しめる「コラボ絶景」を見ることができました。雪の境界がきれいに横一線になっているのも、秋から冬へと移り変わるこの時期ならではのものです。これほど見事な紅葉と雪のコントラストはなかなか見られないのではないのでしょうか。



【パノラマ台】

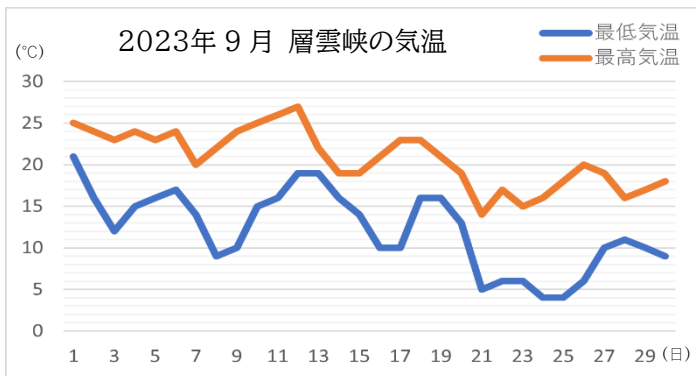
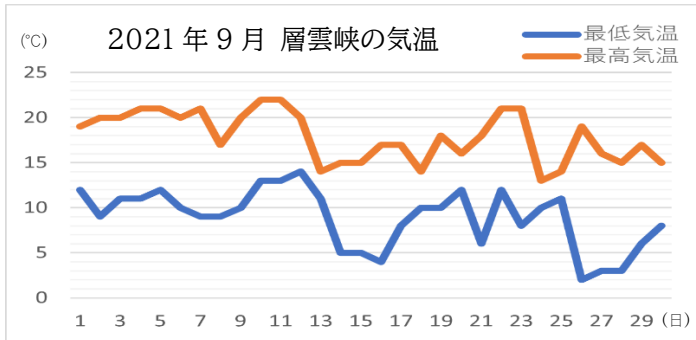
パノラマ台は層雲峡の石狩川を挟んだ急斜面の上にある展望台です。眼下に層雲峡温泉、正面には黒岳・桂月岳・凌雲岳など大雪の山々が広がっており、絶景を楽しむことができます。層雲峡園地にある登山口から約1時間。違った目線で大雪山を楽しむのもおすすめです。



(パノラマ台からの眺望 11/5)

2023年 大雪山の紅葉に異変?!～黒岳九合目～

日本一早いと言われる大雪山の紅葉。例年では9月上旬にはウラジロナナカマドの紅葉が山の斜面を彩り始め、中旬に見頃を迎えます。しかし、今年は9月に入って一週間が経過しても葉は青々としており、黒岳九合目のマネキ岩付近ではウラジロナナカマドの葉が枯れ始めているものも見られました。さらに一週間後(9/15)にはようやくウコンウツギの葉が黄色く変わり始めたものの、マネキ岩付近のウラジロナナカマドの褐葉はさらに広がっており、結局、黒岳九合目周辺でウラジロナナカマドが紅葉することはありませんでした。



(最高気温の平均)	(最低気温の平均)
・2021年 約18°C	・2021年 約9°C
・2023年 約21°C	・2023年 約12°C

【2021年】

9/7



9/14

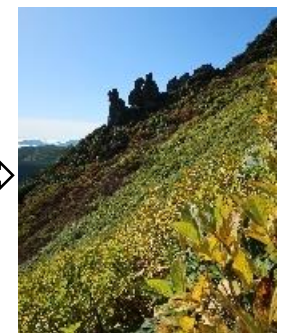


【2023年】

9/9



9/15



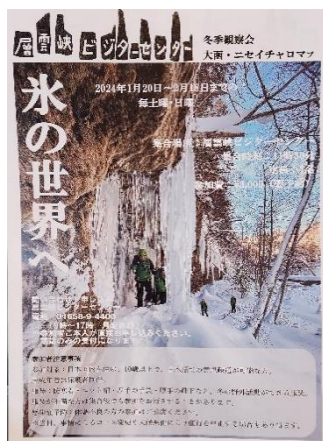
今年、黒岳でウラジロナナカマドが紅葉することなく枯れてしまった一因としては、高温障害が考えられます。今年は層雲峡でも8月下旬に30°C前後の日が続き、その暑さは9月に入ってもおさまらず、朝晩の冷え込みが始まったのが9/21からといった遅さでした。紅葉がきれいに色づいた2021年と比べると、今年の方が9月の最高気温、最低気温の平均がともに約3°C高く、気温上昇の傾向がはっきりと表れていました。年々、温暖化による気候変動で気温の上昇が顕著な大雪山。これまであたりまえであったものが、そうではなくなる日が来るかもしれません。

冬季観察会のお知らせ

- 〔内容〕スノーシューハイキング
- 〔場所〕大函・ニセイチャロマップ
- 〔日時〕2024年1月20日～2月18日までの土・日 開催
(集合時刻：11時30分)
- 〔参加費〕3,000円
- 〔参加対象〕中学生以上
(未成年は保護者同伴)

※事前申し込みが必要です。

※詳細については当センターまでお問い合わせください。



黒岳五合目 11/9

樹氷



ダケカンバの枝の先まで真っ白になっていました。

チシマザクラの枝の片側だけが白く凍っていました。

層雲峡ビジターセンター (電話) 01658-9-4400

〒078-1701 北海道大川郡上川町字層雲峡 ウェブサイト <http://sounkyovc.net>